

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧  
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 山陽女学園高等部

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒738 -8504  
広島県廿日市市佐方本町1-1

E-mail : oshirase@sanyo-jogakuen.ed.jp

Website : http://www.sanyo-jogakuen.ed.jp

児童生徒数：男子          名 女子 407 名 合計 407 名  
 児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

### 国際理解：国際交流

#### A 留学生の受入 9名

- 年間(5名)：カザフスタン・カナダ・ドイツ(2)・モルドバ
- 夏6週間(2名)：アメリカ(2)
- 冬3週間(2名)：インド・韓国

#### B 留学生の派遣 4名

- アメリカ(3名)・ドイツ(1名)

#### A 留学生と在校生との交流

- ・主に高等部1年生のクラスに入り、在校生と共に学園生活を送る
- ・留学生全員が E S S クラブ (English Speaking Society) に加入  
週1回、在校生と英語で会話やゲーム、歌などを楽しむ
- ・留学生各自の好むクラブに加入  
在校生と共に活躍、試合などにも参加
- ・文化祭などで出身国の紹介：展示物・歌・ダンスなど

#### 留学生への日本語指導

- ・ボランティアによる日本語指導：週1回～2回 マンツーマン授業
- ・ヒロシマ・ピース・センター主催 日本語による平和弁論大会参加  
テーマ『平和』 5分間スピーチ(暗唱)
- ・日本語能力検定試験受験

#### 校外でのイベント参加・交流

- ・ひろしま フラワーフェスティバル 参加
- ・広島原爆記念平和式典 参列
- ・各種 平和の集会に参加
- ・廿日市ライオンズクラブとの交流

#### B 留学派遣生への支援

- ・英語・英会話力のアップ
- ・英語での自己紹介・日本紹介の仕方 指導
- ・海外でのホストファミリーとの生活の仕方など等 指導

#### 検 証

- ・在校生が外国人と何の違和感もなく話せるようになる  
⇒海外へに関心が深まり留学を希望する生徒が増加  
⇒1年間の留学を終え、帰国、復学、本校卒業後  
アメリカの大学に進み、更に国際社会で活躍する学生もいる。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）